

1937年（昭和12年）10月	合名会社野口製鋼所を札幌市豊平1条9丁目115番地に創業し、鑄鋼製品の生産を開始する
1939年（昭和14年）8月	2トン電気炉を新設する
1942年（昭和17年）3月	合名会社豊平製鋼所として改称し、資本金19.5万円とする
1946年（昭和21年）6月	株式会社豊平製鋼所として改組し、鑄鋼、製罐、機械工場を完備する一貫メーカーとして、資本金500万円をもって新発足する
1957年（昭和32年）10月	豊平製鋼株式会社として資本金500万円をもって発足、現在に至る
1961年（昭和36年）5月	資本金4,000万円とする 橋梁・鉄骨の生産を開始する
1962年（昭和37年）7月	資本金1億円とする
1963年（昭和38年）4月	札幌市西区発寒10条13丁目に本社工場用地（115,871㎡）を取得
1964年（昭和39年）6月	鑄鋼工場を建設する
1964年（昭和39年）11月	資本金を2億3,000万円とする
1967年（昭和42年）4月	川鉄商事株式会社（現：JFE商事株式会社）の関係会社になる
1968年（昭和43年）4月	圧延工場を新設、棒鋼の生産を開始する
1969年（昭和44年）3月	鉄筋コンクリート用棒鋼についてJIS表示を許可される
1970年（昭和45年）4月	資本金2億5,000万円とする
1970年（昭和45年）12月	第1工場を新設し、豊平鉄梁工場を移転する
1971年（昭和46年）5月	第2工場を新設する 札幌市西区発寒12条12丁目の工場用地（6,611㎡）を取得し、第3工場とする
1971年（昭和46年）8月	本社事務所を札幌市西区発寒10条13丁目へ移転する
1972年（昭和47年）4月	資本金を5億円とする
1974年（昭和49年）4月	川崎製鉄株式会社（現：JFEスチール株式会社）の関係会社となる
1975年（昭和50年）5月	豊平1条9丁目から札幌市西区発寒10条13丁目へ全面移転を完了する
1976年（昭和51年）4月	製鋼工場を新設する
1988年（昭和63年）1月	札幌市西区発寒11条12丁目所在の工場用地（18,989㎡）を取得し、第4工場とする

(平成) 統合前の沿革

1991年(平成3年) 1月	製鋼電気炉を炉底出鋼方式に設備改造する
1991年(平成3年) 10月	資本金を5億3,000万円とする
1992年(平成4年) 3月	資本金を11億6,000万円とする
1992年(平成4年) 8月	本社屋を新築する
1992年(平成4年) 11月	福利厚生棟を新築する
1993年(平成5年) 2月	電気炉二次側導体を日本初のアルミアームに改造する
1995年(平成7年) 4月	第1工場を増築する
	札幌証券取引所に株式上場し、資本金を15億6,000万円とする
1996年(平成8年) 11月	橋梁部門にてISO9001を認証取得する
1998年(平成10年) 11月	ネジ鉄筋の生産販売を開始する
1999年(平成11年) 8月	棒鋼部門にてISO9001を認証取得する
2000年(平成12年) 9月	ISO14001を認証取得する
2002年(平成14年) 8月	棒鋼倉庫を新設する
2004年(平成16年) 6月	鉄筋コンクリート用棒鋼についてKS(韓国産業規格)表示を許可される
2005年(平成17年) 3月	ベアーコンとネジベアーコンが北海道リサイクル製品に認定される
2007年(平成19年) 3月	製鋼工場集塵機を増設する
2008年(平成20年) 2月	新JISを認証取得する
2011年(平成23年) 2月	札幌証券取引所を上場廃止する
	JFEスチール株式会社との株式交換効力発生により、同社の100%子会社となる
2011年(平成23年) 3月	資本金を4億5,000万円とする